

R I M A G E[®]

Rimage[®] Everest Encore[™] Printer ユーザー ガイド



Rimage Corporation

201 General Mills Blvd, Golden
Valley, MN 55427, USA

フリーダイヤル: +1- (800) 445-8288

Rimage Europe GmbH

Albert-Einstein-Straße 26
63128 Dietzenbach, GERMANY

電話: +49 (0)6074.8521.0

Rimage Japan Co., Ltd.

4F Arai #38 Bldg., 2-7-1
Hamamatsu-cho, Minato-ku,
Tokyo 105-0013 JAPAN

電話: +81- (3) 6452-8780

Rimage Taiwan

2F.-7, No. 508, Sec. 5,
Zhongxiao East Road, Xinyi Dist.,
Taipei City 110, TAIWAN

電話: +886- (2) 2726-0100

**Rimage Information
Technology (Shanghai)
Co., Ltd.**

RM # 206, 207, 2F
No.1 FuXing Zhong Road
HuangPu District
Shanghai, 200025 CHINA

電話: +86.021.5887.8905

Rimage Corporation は、本書に記載されている機器およびソフトウェアを予告なしに改訂する権利を所有しています。Rimage Corporation は、あらゆる個人または組織に通知する義務なく、本書を改訂または記載内容を随時改訂する権利を所有します。

本書には、発行時に有効であった Web サイトへのリンクが含まれていますが、現在そのサイトが移動している、または無効である場合もあります。本書には、第三者によって所有および運営されているインターネット上のサイトへのリンクが記載されている場合もあります。Rimage Corporation は、第三者のサイトの内容に関しては、責任を負いかねます。

© 2020, Rimage Corporation

Rimage® および Everest® は Rimage Corporation の登録商標です。Rimage Producer™、Prism™ および Encore™ は Rimage Corporation の商標です。Windows® は Microsoft Corporation の登録商標です。

他のすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者の財産です。

本ドキュメントの最新版は www.rimage.com/support から入手できます。

目次

取扱説明書	1
本ユーザー ガイドについて	1
Everest Encore Printer について.....	1
開梱およびセットアップ取扱説明書.....	1
重要な情報	2
テクニカル サポート	2
光ディスク記録ソフトウェアの免責条項.....	2
サポート連絡先	2
安全性および法令順守に関する情報.....	3
安全のための予防措置.....	3
コンプライアンス情報.....	5
Everest Encore プリンタ要件	6
リボンの要件.....	6
Everest Encore リボン.....	6
ラベルのデザインの要件	6
印刷の要件	7
Everest Encore プリンタ部品の確認	8
正面図	8
コントロールパネル	8
コントロール パネル指示器	8
スイッチ.....	8
交流電圧スイッチ	8
コントロール パネル指示器.....	8
背面図.....	9
交流電圧スイッチ	10
モードスイッチ	10
Everest Encore プリンタの操作	11
Everest Encore プリンタの電源オン/オフ	11
スタンドアローン プリンタのオンとオフ	11
オートローダまたは AutoPrinter に接続されたプリンタの電源のオンまたはオフ..	11
プリンタトレイにディスクを置く.....	11

印刷環境設定	12
デフォルトでの印刷可能エリア設定.....	12
印刷環境設定.....	12
Printing Preferences (印刷環境設定) へのアクセス.....	12
Windows スタートメニューからPrinting Preferences (印刷環境設定) にアクセス.....	12
CD Designer からの Printing Preferences (印刷設定) へのアクセス.....	12
PDF ファイル印刷時に印刷設定へアクセス	13
メディア タイプ、メディア サイズ、印字方向およびリボン タイプの設定.....	13
印刷品質、カラー マッチング、画像調整の設定	13
印刷可能エリアの設定.....	14
印刷位置および色濃度の調整	14
リボンの残量チェック	15
リボンの状態を表示する.....	15
Everest Encore プリンタのメンテナンス	16
メンテナンス スケジュール.....	16
印刷リボンの交換.....	16
印刷リボンの取り外し	16
印刷リボンの取り付け.....	18
再転写リボンの交換	19
再転写リボンの取り外し.....	19
再転写リボンの取り付け	20
Everest Encore プリンタのクリーニング	20
印刷ヘッドのクリーニング.....	20
粘着ローラーのクリーニング	21
エア フィルタのクリーニング.....	22
側面のエア フィルタのクリーニング	23
プラテン ローラーのクリーニング	24
センサーのクリーニング.....	26

取扱説明書

本マニュアルは、Rimage Everest Encore™ プリンタの操作、設定、および保守に必要な事項を説明しています。

ご利用の Autoloader や Rimage AutoPrinter に関する情報は、www.rimage.com/support サイトにある製品ユーザー ガイドをご確認ください。

重要!ご購入の Everest Encore プリンタは、本ユーザー ガイドで取り上げたモデルとは同一でない場合があります。

本ユーザー ガイドについて

- 当社ではすべてのバージョンのマニュアルおよび説明書を保存するように努めていますが、当社ウェブサイトで見られる英語バージョンでは常に最新の情報を提供しています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 10 のパスを示しています。Windows 7 以外の Windows オペレーティングシステムのナビゲーションは多少異なる場合があります。
- 本マニュアルでは、情報のタイプに応じて以下の記号が使用されています。

ヒント:「ヒント」には、明らかではない代替方法が提案され、製品の利点と能力についての理解を助けます。

重要!

- 「重要!」には、タスクの完了に欠かせない情報が提供されます。
- 重要な追加情報。
- 「ヒント」の情報を読まなくてもタスクを完了できますが、「重要!」の記載は必ず読むようにしてください。

注意:「注意」には、このガイドラインの順守を怠ると、機器または製品、ソフトウェア、データに損失または損傷が生じる恐れがある注意事項が示されます。

警告!「警告!」は、記載されたガイドラインの順守を怠る場合、機器の操作または保守の担当者に身体的傷害が生じる恐れがあることを示します。

Everest Encore Printer について

Everest Encore プリンタは Rimage シリーズのプリンタの一部です。このプリンタはスタンドアローンのプリンタとして、または Rimage オートローダーや Rimage AutoPrinter と一緒に使用できます。

開梱およびセットアップ取扱説明書

開梱およびインストール説明書は Everest Encore プリンタに同梱されています。『Rimage Everest Encore セットアップおよびインストール ガイド』と、Rimage オートローダーまたは AutoPrinter に同梱されているセットアップおよびインストール ガイドを参照してください。

重要な情報

本セクションでは、Everest Encore プリンタに関し、サポートのための問い合わせ先および注意や警告、製品仕様について説明します。

本製品に関する技術的仕様は、www.rimage.com/support を参照ください。

サポート連絡先

米国、カナダ、南米	
Rimage Corporation 201 General Mills Blvd, Golden Valley, MN 55427, USA Attn: Rimage Services	電子メール: support@rimage.com 電話: 北米: 800.553.8312 メキシコ/中南米: 952.946.0004 option 2 ファックス: 952.944.7808
ヨーロッパ	
Rimage Europe GmbH Albert-Einstein-Straße 26 63128 Dietzenbach, GERMANY	電子メール: support@rimage.de 電話: +49 (0) 6074.8521.0 ファックス: +49 (0) 6074.8521.100
アジア/太平洋	
Rimage Japan Co., Ltd. 4F Arai #38 Bldg., 2-7-1 Hamamatsu-cho, Minato-ku, Tokyo 105-0013, JAPAN	電子メール: servicejapan@rimage.co.jp 電話: +81.3.6452.8780 ファックス: +81.3.6452.8785
Rimage Taiwan 2F.-7, No. 508, Sec. 5 Zhongxiao East Rd., Xinyi Dist., Taipei City 110, TAIWAN	電子メール: support@rimage.com 電話: +886.2.2726.0100
Rimage China RM # 206, 207, 2F No.1 FuXing Zhong Road HuangPu District Shanghai, 200025 CHINA	電子メール: medical.sales@rimage.cn enterprise.sales@rimage.cn 電話: +86.021.5887.8905

Rimage Services 連絡先:	
ウェブサイト: www.rimage.com/support を参照してください。	
Rimage サービスにお問い合わせになる際は、以下の情報をご用意ください。 <ul style="list-style-type: none">システムのシリアル番号とソフトウェアのバージョンエラーの機能的および技術的説明表示された正確なエラーメッセージ	今後必要な場合に備えて、ご使用の Rimage 製品について次の情報をお控えください。 <hr/> 注記: 製品を交換した場合は、必ずシリアル番号を更新してください。 シリアル番号: 製品名: ご購入日:

テクニカル サポート

Rimage は Everest Encore プリンタのために、交換サービスを含む様々なサービスとサポートを提供します。詳細情報および価格については、Rimage の付加価値再販業者や Rimage 社までお尋ねください。

光ディスク記録ソフトウェアの免責条項

本製品、ソフトウェアおよび説明書は、著作権の所有者もしくは著作権者から書面によるコピーの許可を受けている場合、複製することができます。使用者が著作権を所有する、もしくは、著作権者から複製の許可を取得していない限り、使用者には、著作権法違反ならびに損害賠償および他の賠償の支払いが課せられる恐れがあります。ご自身の権利に関して不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。使用者が著作権を所有せず、また著作権所有者からの許可も得ていない場合、光ディスク、その他のメディア上の著作権のあるマテリアルを無断で複製することは国内および国際上の法令を侵害することになり、厳しい処罰が科せられることとなります。

重要な情報

安全性および法令順守に関する情報

本マニュアルおよび製品に関する指示により、適切で安全な操作が可能になります。以下の表示マークは、ユーザーならびに他の人の身体的傷害および機器損傷の防止を支援します。

安全のための予防措置

安全の確保のため、以下の注意事項をよくお読みになり、内容をご理解された上で機器をご使用ください。

▲ 警告!

- 本書に規定されている以外の方法で、制御または調整機能を使用したり、処置を実施したりすると、有害な放射露光が生じる恐れがあります。
- プリンタを分解したり、工具を使用しないでください。サービス手順は必ず Rimage が承認した技術者、または Rimage が派遣した修理担当者が行います。
- 電源コードを交流コンセントに差し込んだまま、プリンタを使用しないでください。
- プリンタ内部には鋭いエッジがあります。
- プリンタの前面カバーは手で開けられます。指を差し込まないでください。
- ヘッドローラーに手を触れないでください。

▲ 広帯域データ通信システム用の各国における注意; 2400-2483.5 MHz

- フランス: 戸外で使用しないでください。
- イタリア: 戸外での使用を前提とする場合は、一般的な認可が必要です。
- ノルウェー: 本件は NY-Alesund の中心から半径 20km 以内の場所には適用されません。

▲ 注意:

- スイッチ、電源、ヒューズ、ファン、非ステップモーターのような AC 電源電圧または低 DC 電圧が必要な全ての機器は、Rimage が承認するコンポーネントと交換して、UL が発行する安全認証を維持しなければなりません。

- 付属の AC 電源コードのみ使用してください。詳細または、新しい電源コードにつきましては、Rimage のカスタマ サービスまでお問い合わせください。
- 本製品はオフィス用機器として設計されています。
- プリンタが過熱していたり、異臭がしたりする場合は、使用しないでください。そのまま使用を継続すると、火事に至ったり、電気ショックが生じたりする場合があります。過熱していたり、異臭がしたりする場合は、直ちに、コンセントからケーブルを抜いてください。修理を依頼するときには、Rimage が承認する販売業者に問い合わせてください。
- プリンタトレイを開くために、十分な空間を確保してください。プリンタトレイが作動中に手を触れないでください。
- 電源が入っている場合にサイドカバーを開けると、プリンタは停止します。プリンタが作動中に、内部に手を入れしないでください。ドアのインターロックをバイパスしないでください。
- このプリンタには電源スイッチがありません。電源は、ケーブルを抜くことによって完全に切断されます。Rimage は、電源ケーブルをすぐに切断することができる位置にプリンタを据え付けることをお勧めします。電源ケーブルをコンセントから抜くときは常にプラグを持って行ってください。
- 本プリンタには、本体の背面に電圧スライドスイッチがあります。使用する前に、正しい電圧に設定されているかチェックします。交流の 110V または 220V 以外の電圧は使用しないでください。これにより火事や電気ショックが発生する可能性があります。
- 本製品は試験によりクラス B のデジタル装置に対する制約を満たし、FCC ルールのパート 15 に準拠していることが確認されています。これらの制限は住宅での設置で起こる有害な妨害に対し、妥当な保護を提供することを目的としています。本機は、無線周波数エネルギーを発生、使用および放射します。指示に従って取り付け、使用しない場合、無線通信に有害な妨害を引き起こす場合があります。しかしながら、特定の設置の場合、妨害が発生しないという保証はありません。ラジオまたはテレビの電源の入/切の作業により、本製品が受信に対して有害な混信の原因となっていることが判断される場合、ユーザーには以下に示す対策をどれか実施し、混信に対する改善を図ることをお勧めします。受信アンテナを別の方向に向けるか、位置を変えます。装置と受信機間の距離をさらにとります。本機を、受信機が接続されている回路とは異なる、回路のコンセントに接続します。取り扱い業者またはラジオ/TV の専門家に相談します。

重要な情報

▲ 注意事項:

- 法令順守に責任を負う関係者が明確に承認しない変更や改変を行うと、ユーザーが機器を操作する権限が無効になります。
- 本製品は FCC ルールのパート 15 に適合しています。操作は以下の2つの条件の対象となります: (1) 本製品が有害な混信の要因とならないこと、および (2) 本製品が操作に支障をきたすような混信を含めて、あらゆる混信を受信可能であること。
- 「本装置は、カナダ産業省の RSS 規制に適合しています。操作は以下の2つの条件の対象となります:
(1) 本製品が混信の要因とならないこと、および
(2) 本製品が機器の操作に支障をきたすような混信を含めて、あらゆる混信を受信可能であること。」
- « Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :
1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage ;
2) l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement ».

重要な情報

コンプライアンス情報

製品名	Rimage Everest Encore プリンタ
モデル	CDPR23B
米国における注意	<p>NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when this equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.</p> <p>This product complies with UL 60950-1, 2nd Edition.</p>
カナダにおける注意	<p>This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003 Issue 6: 2016, updated April 2017. Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.</p> <p>This product complies with CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1, 2nd Edition.</p>
ヨーロッパにおける注意	<p>This product is in conformity with the EMC Directive 2014/30/EU, Radio Directive 2014/53/EU and the Low-Voltage Directive 2014/35/EU through compliance with the following European Standards: EN55032:2012/AC:2013 Class A Limit; EN55024:2010; EN301 489-17 V3.2.0; EN301 489-1 V2.2.0; EN300 330 V2.1.1; EN60950-1, 2nd Edition. The CE mark has been affixed in accordance with the CE Marking Directive 93/68/EEC.</p>
日本における注意	<p>This is a Class A product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference by Information Technology Equipment (VCCI). If this equipment is used in a domestic environment, radio interference may occur, in which case, the user may be required to take corrective action.</p> <p>Translation:</p> <p>この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。</p>
オーストラリアにおける注意	<p>This product complies with AS/NZS CISPR32:2015.</p>

Everest Encore プリンタ要件

本セクションでは Everest Encore プリンタのリボン、ラベルのデザインおよび印刷の要件について説明します。

リボンの要件

重要!

- Rimage は、当社のプリンタにおいて Rimage ブランドのリボンのみ、その使用をサポートします。Rimage 以外のメーカーのリボンを使用してプリンタに問題が起こっても、それは Rimage の保証やメンテナンス契約の範囲には含まれません。
- 最適な結果を得るには、Everest プリンタのリボンを温度 41°F ~ 95°F (5°C ~ 35°C)、湿度レベル 45% ~ 85%の間で保管してください。
- 湿気や直射日光を避けてください。
- リボンは再使用しないでください。
- Everest Encore プリンタ用に設計されたリボンのみを使用してください。以下の表を参照してください。

Everest Encore プリンタには、印刷リボンおよび再転写リボンが必要です。標準の印刷リボンには、シアン、マゼンタおよびイエロー (CMY) の三色があります。この三色を印刷時に使用してフルカラーのディスクを作成します。印刷リボンには、ブラックもあります。

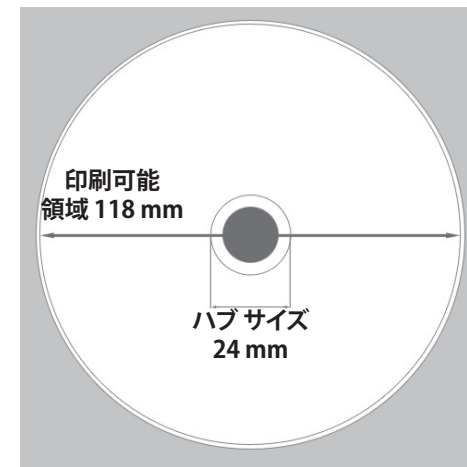
Everest Encore リボン

リボンタイプ	印刷したディスクの枚数
三色 (CMY)	500
黒 (モノクロ)	1000
再転写リボン (500 印刷)	500

ラベルのデザインの要件

- **ラベル デザイン サイズ** – ラベルを縦横 12 cm でデザインします。フルサイズのディスクの直径は 120 mm (4.723 インチ) です。穴部は 15 mm (0.59 インチ) です。印刷可能範囲およびハブ サイズは、ディスクの製造業者により異なります。

ヒント: Rimage Media Kits に入っているメディアの印刷可能エリアは 118~24 mm です。殆どのラベルには、118 mm と 24 mm の印刷設定を推奨します。



- **カラー モード** – もし Rimage Autoloader 上で Everest Encore プリンタをご使用の場合は、ラベルを CD Designer にインポートするために、すべて RGB カラーモードに変換します。Everest Encore プリンタがスタンドアロンまたは AutoEverest AutoPrinter 上にあり、イメージ編集プログラムから直接印刷される場合は、任意のカラーモードで作業が可能です。
- **解像度 (ピクセル/インチ)** - 最良の結果を得るためには、最低 300 ピクセル/インチ以上のイメージを使用します。600 ピクセル/インチ以上のイメージを使用すると、印刷結果がさらに向上します。

Everest Encore プリンタ要件

印刷の要件

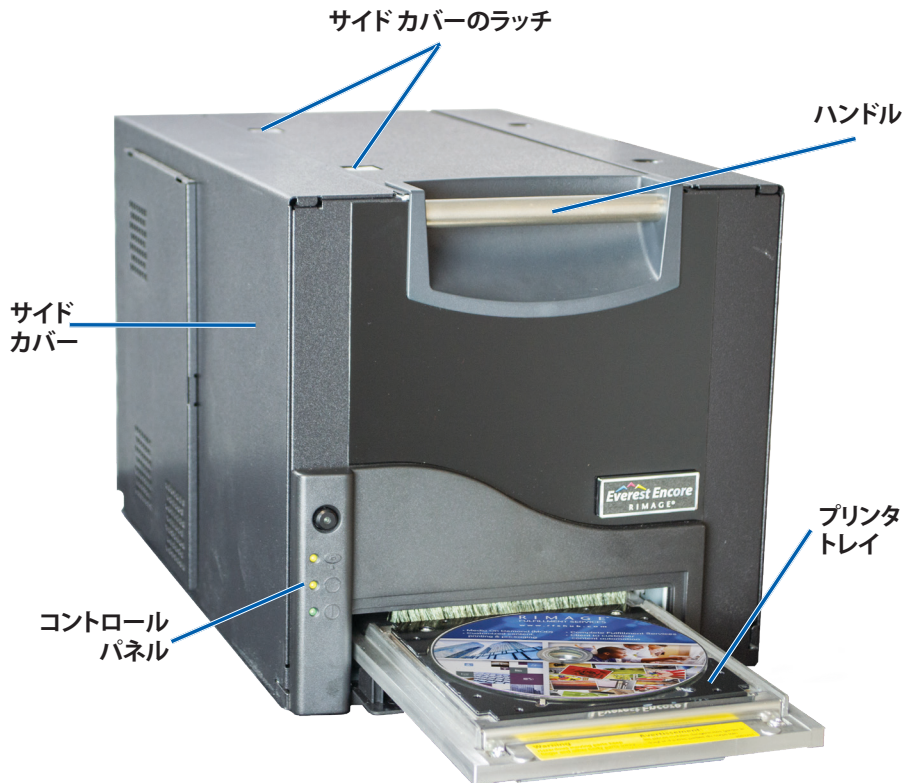
CD Designer を使用して作成および保存したラベルは、Rimage Autoloader 上の Everest Encore で印刷するための正しいファイル形式 (.btw) となっています。もし、Everest Encore が Rimage Autoloader 上であれば、PDF ファイルで保存したラベルの印刷も可能です。

スタンドアローンの Everest Encore プリンタまたは AutoEverest AutoPrinter の場合は、印刷機能のある任意のプログラムから直接ラベルを印刷することができます。

Everest Encore プリンタ部品の確認

本セクションでは、Everest Encore プリンタのハードウェアおよび特徴を説明します。

正面図



コントロールパネル



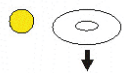


コントロールパネルは、Everest Encore の正面に設置されており、オペレータ ボタン 1 個と表示ランプ 4 個を備えています。(うち 1 個のランプはオペレータ ボタン上にあります。) コントロールパネルでプリンタの監視と制御ができます。

以下の表はコントロールパネルの全部分の名前と機能を指定しています。

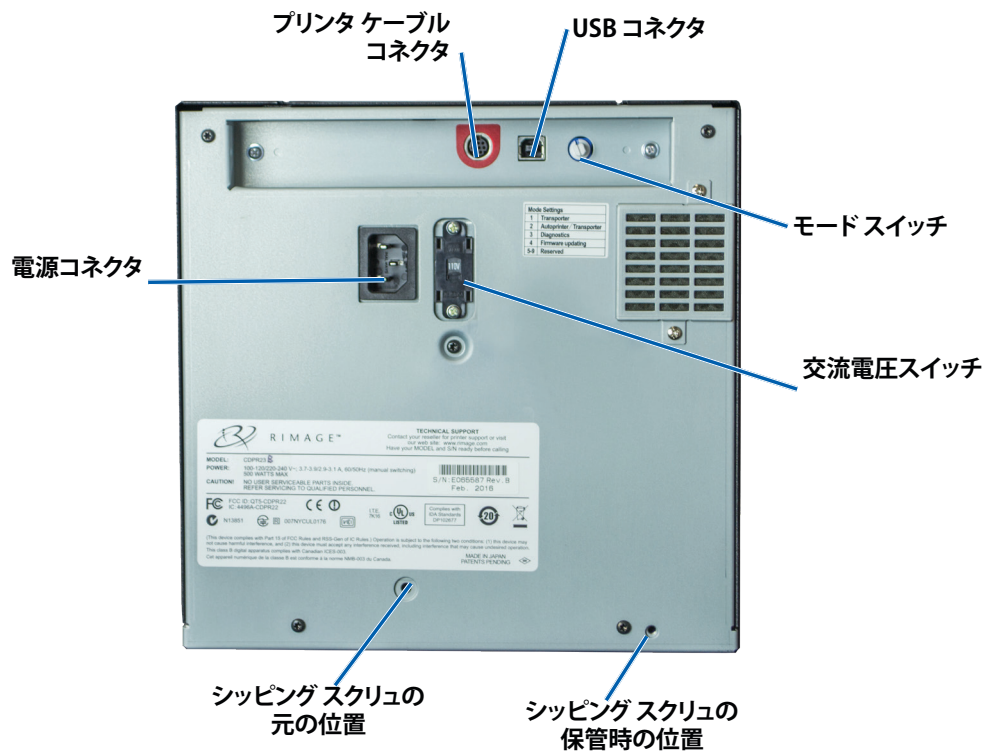
コントロールパネル指示器

イメージ	名前	機能
	オペレータ ボタン	オペレータ ボタンは以下の作業で使用します: <ul style="list-style-type: none">プリンタトレイを開く時プリンタトレイを閉じる時エラー後のリセットプリンタをスリープモードにする時プリンタをスリープモードにするには、オペレータ ボタンを 10 秒間押し続けます。通常の動作状態に戻すには、オペレータ ボタンを再度押します。
	エラー表示ランプ (オペレータ ボタン上)	オペレータによる操作が必要な場合にエラー表示ランプが点灯します。

Everest Encore プリントラ部品の確認

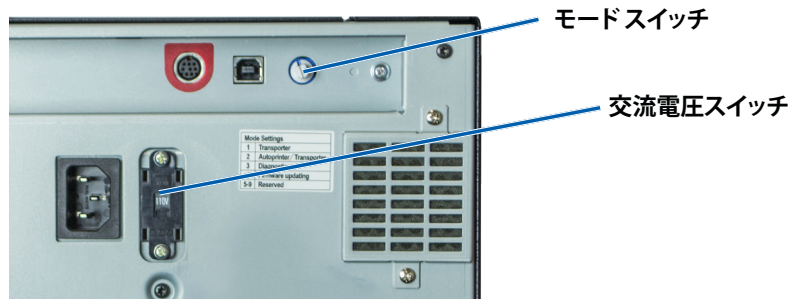
	ディスク収納表示ランプ	<p>ディスク収納表示ランプは、ディスクがトレイに置かれているか、または、ディスクが正しく固定されている場合に点灯します。</p> <p>ディスク収納表示ランプは、何か問題があるときは点滅します。各サイクルでの点滅回数は、問題の種類を示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1 回点滅 = サイドカバーが開いている、またはラッチ 1、2 または 3 が開いている。 • 2 回点滅 = 印刷リボンの問題 (印刷リボンが異なる、無い、または足りなくなっている)。 • 3 回点滅 = 再転写リボンの問題 (印刷リボンが無い、または足りなくなっている)。 • 4 回点滅 = プリンタトレイにディスクをクランプする際のエラー
	アクティブ表示ランプ	<p>アクティブ表示ランプは、プリンタの初期化が終了すると点灯します。</p> <p>アクティブ表示ランプは、Everest プリンタがホストからデータを受け取ると点滅します。</p>
	電源インジケータライト	<p>Prism の電源がオンになると、電源ランプが点灯します。</p>

背面図



Everest Encore プリンタ部品の確認

スイッチ



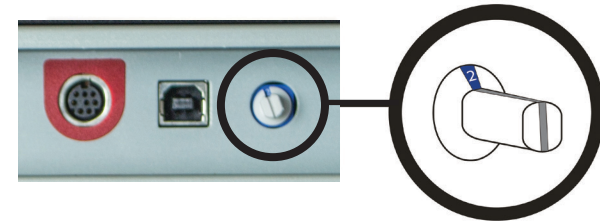
Everest Encore プリンタの背面には 2 つのスイッチがあります。AC 電圧スイッチとモードスイッチです。

交流電圧スイッチ

交流電圧スイッチは、電源の交流電圧を選択する場合に使用します。このスイッチで 110V と 220V を切り替えます。

▲ 警告! 交流電圧スイッチをコンセントの交流電圧と一致するように設定します。

モードスイッチ



重要! モードを切り換える際は、プリンタの電源を切る必要があります。モードスイッチを設定する場合は、プリンタの電源を入れます。

モードスイッチはロータリースイッチで、Everest Encore の運転モードの設定に使用します。スイッチの上のキャップの根元にある開口部で、選択されたモードが表示されます。プリンタ出荷時に、正しい操作モードに設定されています。診断を実行するのでなければ、スイッチの位置を変更する必要はありません。

スイッチの位置	用途
0	スタンドアローン プリンタ
2	Rimage Autoloader または AutoPrinter
3	診断試験
その他すべて	使用されていません

Everest Encore プリンタの操作

本セクションでは、Everest Encore プリンタを操作する際に必要な情報について説明します。

Everest Encore プリンタの電源オン/オフ

Everest Encore プリンタには電源スイッチがありません。本プリンタの電源をオンおよびオフする方法は、システム設定によって異なります。以下のセクションを参照してください。

スタンドアローンプリンタのオンとオフ

Everest Encore プリンタをスタンドアローンで使う場合、次のステップにしたがいます。

- プリンタの電源をオンにするには、プリンタの**電源コード**をソケットに差し込みます。
- プリンタの電源をオフにするには、プリンタの背面から**電源コード**を抜き取ります。

オートローダまたは AutoPrinter に接続されたプリンタの電源のオンまたはオフ

お使いの Everest Encore プリンタが Autoloader または AutoPrinter に接続されていれば、次のステップにしたがいます。

- プリンタの電源をオンにするには、**Autoloader** または **AutoPrinter** の電源をオンにします。
- プリンタの電源をオフにするには、**Autoloader** または **AutoPrinter** の電源をオフにします。

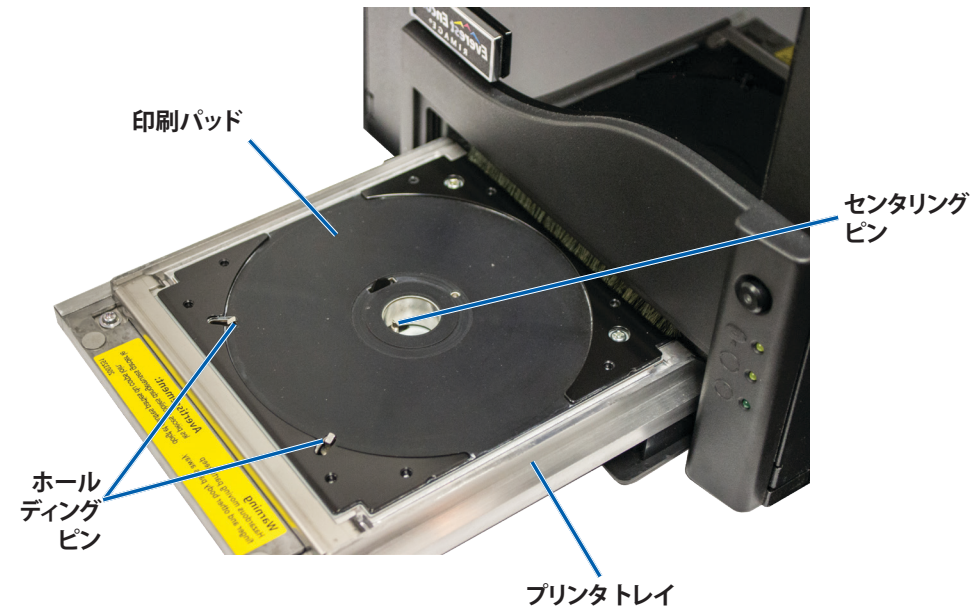
ヒント: プリンタを 30 分以上使用しない場合、パワーセーブモードに替わります。パワーセーブモードに替わると、ジョブが送られた後プリンタのウォームアップに 2～3 分かかります。

プリンタトレイにディスクを置く

この手順に従い、ディスクをプリンタトレイに入れます。

1. **オペレータ ボタン**を押します。プリンタトレイが開きます。
2. ディスクを**印刷パッド**上に設定します。プリントする側の表面を上に向けて、**スタッキングリング**が印刷パッド面を向いていることを確認します。

重要! ディスクのレコーディング部分が、引っ掻き傷やダメージを受けないためには、ディスクを**ホールディングピン**や**センタリングピン**の上に置かないで下さい。

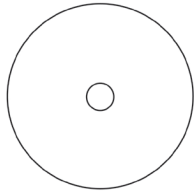


印刷環境設定

本セクションでは印刷環境設定と、Windows PC を使用して印刷と残った再転写リボンの量のチェックに必要な情報を提供します。

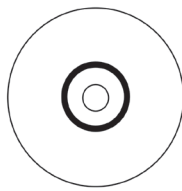
デフォルトでの印刷可能エリア設定

大半のディスクの印刷可能エリアは、以下のとおりです：



スタッキングリングのないディスク：

- 外径 118 mm
- 内径 24 mm



スタッキングリング付きのディスク：

標準領域：

- 外径 118 mm
- 内径 38 mm

ハブ領域：

- 外径 35 mm
- 内径 17 mm

印刷環境設定

印刷環境設定により、ディスク上に最良のラベルを作成するように Everest Encore プリンタを設定できます。

重要：特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 10 のパスを示しています。XP 以外の Windows オペレーティングシステムのナビゲーションは多少異なる場合があります。

Printing Preferences (印刷環境設定) へのアクセス

以下のいずれかの手順によって、Everest Encore Printing Preferences (印刷環境設定) にアクセスします。

Windows スタートメニューから Printing Preferences (印刷環境設定) にアクセス

この方法を使用すると、印刷環境設定はプリンタドライバ設定に保存され、新規に作成するすべてのラベルに適用されます。

1. **Start (スタート) > Devices and Printers (デバイスとプリンタ)** を選択します。
2. **Everest Encore プリンタ** を右クリックします。ドロップダウンメニューが表示されます。
3. **印刷プリファレンス** を選択します。*Rimage Everest Encore Printing Preferences (印刷環境設定)* ダイアログ ボックスが開きます。

CD Designer からの Printing Preferences (印刷設定) へのアクセス

この方法を使用される場合、印刷環境設定はラベル ファイルと一緒に保存され、プリンタドライバの設定の代わりに使用されます。

1. CD Designer から目的の**ラベル ファイル**を開きます。
2. **File (ファイル)** メニューで **Print (印刷)** を選択します。*Print (印刷)* ウィンドウが開きます。
3. **Name (名前)** ドロップダウンリストから、**Everest Encore プリンタ** を選択します。
4. **Document Properties (ドキュメント プロパティ)** ボタンを選択します。*Rimage Everest Encore プロパティ* ダイアログボックスを開きます。

印刷環境設定

PDF ファイル印刷時に印刷設定へアクセス

以下の手順で、PDF ファイルのPrinting Preferences (印刷環境設定) にアクセスします。

重要!以下の手順は、Rimage オートローダを使用し PDF ファイルを印刷する場合にのみ当てはまります。AutoEverest AutoPrinter をご使用の場合、この手順は該当しません。この手順に従う場合、設定の変更は広範囲に、全 PDF ラベルに適用します。

1. **Start (スタート) > Devices and Printers (デバイスとプリンタ)** を選択します。
2. **Everest Encore Printer (Everest Encore プリンタ)** リンタを右クリックします。ドロップダウンメニューが表示されます。
3. ドロップダウンメニューの **Printer Properties (プリンタのプロパティ)** を選択します。Rimage Everest Encore プロパティ ダイアログボックスを開きます。
4. **Advanced (詳細設定)** タブを選択します。
5. **Advanced (詳細設定)** タブの下部で、**Printing Defaults (標準の設定)** を選択すると、Rimage Everest Encore 標準の設定 ダイアログボックスが開きます。

メディア タイプ、メディア サイズ、印字方向およびリボンタイプの設定

1. **Printing Preferences (印刷設定)** にアクセスします。12 ページの説明を参照してください。
2. **Main (メイン)** タブを選択します。
3. 印刷環境設定を表示、または変更します。
 - a. 適切な **Media Type (メディア タイプ)** を選択します。
 - b. 適切な **Media Size (メディア サイズ)** を選択します。
 - c. 希望する **Copies (コピー)** 数を選択します。
 - d. 希望する **Orientation (印字方向)** を選択します。
 - e. 適切な **Ribbon (リボン)** タイプを選択します。
4. Rimage Everest Encore Printing Preferences (印刷環境設定) ウィンドウで希望する選択を行った後、**Apply (適用)** を選択します。
5. **OK** をクリックして、Rimage Everest Encore 印刷環境設定 ウィンドウを閉じます。

印刷品質、カラー マッチング、画像調整の設定

1. **Printing Preferences (印刷設定)** にアクセスします。12 ページの説明を参照してください。
2. **Advanced (詳細設定)** タブを選択します。
3. 印刷環境設定を表示、または変更します。
 - a. 希望する **Print Quality (印刷品質)** を選択します。(オプションは **Photo (写真)** と **Graphics (グラフィック)** です。)
 - b. **Color Matching (カラー マッチング)** に対して希望する基準を選択します。

ヒント:カラー マッチングの既定値は **Match for CMYK 印刷**です。

- c. **Image Adjustments (画像調整)** ドロップダウンリストから、**None (なし)** または **High contrast (ハイ コントラスト)**、**Vivid colors (強い色彩)**、**Custom (カスタム)** のいずれかを選択します。

Custom (カスタム) を選択すると、**Settings (設定)** ボタンがアクティブになります。

 - i. **Settings (設定)** ボタンを選択します。Custom Settings (カスタム設定) ウィンドウが開きます。
 - ii. 希望する **Print Threshold Settings (印刷閾値設定)** を選択します。
 - iii. **Contrast Boost (コントラスト増強)** スライダを動かして画像のコントラストを調整します。
 - iv. **Saturation Boost (飽和度増強)** スライダを動かして画像の飽和度を調整します。
 - v. **OK** をクリックして Custom Settings (カスタム設定) ウィンドウを閉じます。

ヒント:印刷可能領域を変更するには、『**印刷可能エリアの設定**』14 ページ) を参照してください。

4. **Apply (適用)** を選択するのは、Rimage Everest Encore 印刷環境設定 ウィンドウで希望する選択を行った後です。
5. **OK** をクリックして、Rimage Everest Encore 印刷環境設定 ウィンドウを閉じます。

印刷環境設定

印刷可能エリアの設定

この機能により、標準の CD/DVD 120 mm メディア用の印刷可能エリア設定を調整できます。この調整で外径および内径を設定し、ディスクの縁に重ならずディスクラベルを印刷することができます。

ヒント: CD Designer ラベルファイル内に設定する印刷可能領域は、Windows のプリンタとファックスの設定をオーバーライドします。

1. **Printing Preferences (印刷設定)** にアクセスします。12 ページの説明を参照してください。
2. **Advanced (詳細設定)** タブを選択します。
3. **Printable Area (印刷可能エリアの設定)** を表示、または変更します。
 - a. **Modify (変更)** ボタンを選びます **Advanced (詳細設定)** タブの下部にあります)。 **Printable Area Settings (印刷可能エリアの設定)** ウィンドウが開きます。
 - b. **Standard Area (標準エリア)** 設定のみを変更するには、**Standard (標準)** ラジオ ボタンを選択します。
 - i. 希望する **Outer Diameter (外径)** の値を入力します。
 - ii. 希望する **Inner Diameter (内径)** の値を入力します。
 - c. スタッキングリングが付いているディスクに印刷するときは、**Advanced (詳細設定)** のラジオ ボタンを選択します。ハブ領域設定が表示されます。
 - i. 希望するハブの **Outer Diameter (外径)** を入力します。
 - ii. 希望するハブの **Inner Diameter (内径)** を入力します。
 - d. **OK** を選択して、変更内容を保存します。 **Printable Area Settings (印刷可能エリア設定)** ウィンドウが閉じます。
 - e. 必要な場合、**Default (デフォルト)** を選択して初期設定に戻します。
 - f. **Rimage Everest Encore Printing Preferences (印刷環境設定)** ウィンドウで希望する選択を行った後、**Apply (適用)** を選択します。
4. **OK** をクリックして、**Rimage Everest Encore Printing Preferences (印刷環境設定)** ウィンドウを閉じます。

印刷位置および色濃度の調整

1. **Printing Preferences (印刷設定)** にアクセスします。12 ページの説明を参照してください。
2. **Utility (ユーティリティ)** タブを選択します。
3. **Status Monitor... (状態モニタ)** ボタンを選択します。 **Rimage Everest Encore Status Monitor (状態監視)** ウィンドウが開き、**Status (状態)** タブがアクティブになります。

ヒント: **Status (状態)** タブ上に、印刷ジョブの進行状況、取り付けられた印刷リボンのタイプ、印刷リボンおよび転写リボンの概略未使用パーセントが表示されます。リボン上に残っている印刷数の見積もり値をリセットするには、『**リボンの状態を見る**』セクション (15 ページ) を参照してください。

4. 印刷位置と色濃度の設定を表示または変更するには、**Printer Information (プリンタ情報)** タブを選択します。

ヒント:

- **Printer Information (プリンタ情報)** タブでも、ご使用中の Everest Encore プリンタの現在のファームウェアバージョンおよびシリアル番号を表示します。
- **Default (デフォルト)** を選択すると、印刷位置設定または色濃度設定が初期値に戻ります。

- a. **印刷位置の設定** の表示または変更
 - i. **Modify (変更)** ボタンを **Print Alignment Settings (印刷位置設定)** ペインから選択します。 **Print Alignment Settings (印刷位置設定)** ウィンドウが開きます。
 - ii. 希望する **Color/Monochrome (カラー/モノクロ)** 設定を **Horizontal Alignment Settings (水平位置設定)** ペインで選択し、すべてのリボンタイプに対する水平位置を変更します。
 - iii. 希望する **Color (カラー)** 設定を選択して、CMY リボンを使った印刷の垂直位置調整を変更します。
 - iv. 希望する **Monochrome (モノクロ)** 設定を選択して、モノクロリボンを使った印刷の垂直位置調整を変更します。
 - v. **OK** を選択して、変更内容を保存します。 **Print Alignment Settings (印刷位置設定)** ウィンドウが閉じます。

印刷環境設定

- b. **Color Density Settings (色濃度設定)** を表示または変更します。
 - i. **Modify (変更)** ボタンを *Color Density Settings (色濃度設定)* から選択します。*Color Density Settings (色濃度設定)* ウィンドウが閉じます。
 - ii. 希望する **Cyan (シアン)**、**Magenta (マゼンダ)**、**Yellow (黄色)** の設定を選択して色濃度を変更します。
 - iii. 希望する **Black (黒)** の設定を選択してモノクローム画像の濃度を変更します。
 - iv. **OK** を選択して変更を保存します。*Color Density Settings (色濃度設定)* ウィンドウが閉じます。
5. **Close (閉じる)** を選択して *Status Monitor (ステータス監視)* ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **OK** をクリックして、*Rimage Everest Encore Printing Preferences (印刷環境設定)* ウィンドウを閉じます。

リボンの残量チェック

Rimage Producer V および Catalyst 上にあるオペレータ パネルには、インク リボンおよび転写リボンの残量から印刷可能な枚数の推定値が表示されます。

スタンドアローンの Everest Encore プリンタおよび AutoPrinter では、プリンタドライバの *Status (状態)* 機能を使用してリボン残量をチェックすることができます。スタンドアローンの Everest Encore printer または AutoEverest AutoPrinter のリボン残量をチェックするには、次の手順に従います。

リボンの状態を表示する

Status Monitor (状態モニター) ウィンドウの *Status (状態)* タブを使用すると、プリントおよび再転写リボンの残量パーセントおよび印刷可能枚数の推定値を表示できます。

1. *Printing Preferences (印刷設定)* にアクセスします。12 ページの説明を参照してください。

2. **Utility (ユーティリティ)** タブを選択します。
3. **Status Monitor (状態モニター)...** を選択します。*Status Monitor (状態モニター)* ウィンドウが開き、**Status (状態)** タブがアクティブになります。
4. **Ribbon information (リボンについての情報)** を表示します:
 - 現在のプリンタの状態。
 - プリントおよび再転写リボン上の残量パーセントおよび印刷可能枚数の推定値。

Tip (ヒント): リボンを Everest Encore プリンタから取り除き、再挿入した場合、システムは消耗品モニターアプリケーションでリボンの残量を認識します。他の Everest プリンタで部分的に使用されたリボンは、このアプリケーションでは正確に表示されません。

5. 再転写リボンの印刷可能枚数の **Estimate (推定値)** をリセットします。
 - a. **Options (オプション)** を選択します。再転写印刷可能枚数のリセットウィンドウが表示されます。
 - b. 500-印刷リボンの場合は、**Use 500 print retransfer ribbon (500-印刷再転写リボン)** ボックスにチェック印をつけます。
 - c. **Reset prints (印刷をリセット)** を選択します。*Reset prints (印刷をリセット)* ウィンドウが表示されます。
 - d. **Yes (はい)** を選択してリセットに同意します。*Reset prints (印刷をリセット)* とおよび *Reset retransfer prints remaining (再転写印刷可能枚数をリセット)* ウィンドウが閉じます。
 - e. **Close (閉じる)** を選択して *Status Monitor (状態モニター)* ウィンドウを閉じます。
 - f. **OK** を選択して *Printing Preferences (印刷環境設定)* ウィンドウを閉じます。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

Everest Encore プリンタが常に最適性能で動作できるようにするには、Everest プリンタの定期的なメンテナンスが必要です。下記の表は、メンテナンス作業とその頻度、および本ユーザー ガイドにおけるクリーニングに関する説明へのリンクをまとめたものです。

メンテナンス スケジュール

タスク	頻度	指示
印刷リボンの交換 3色リボン (CMY) 黒色リボン (モノクロ)	ディスク 500 枚毎 ディスク 1000 枚毎	『印刷リボンの交換』セクション (16 ページ) を参照してください。
再転写リボンの交換	ディスク 500 枚毎	『再転写リボンの交換』セクション (19 ページ) を参照してください。
印刷ヘッドのクリーニング	ディスク 2000 枚印刷後 (必要に応じて) または毎日リボン交換時	『印刷ヘッドのクリーニング』セクション (20 ページ) を参照してください。
粘着ローラーのクリーニング	ディスク 2000 枚印刷後または毎日リボン交換時	『粘着ローラーのクリーニング』セクション (21 ページ) を参照してください。
センサーのクリーニング	センサーをクリーニングするのは、 ・ 次のようなエラーメッセージが表示された時です。 <ul style="list-style-type: none">プリンタが印刷リボンを検出しません。上部または下側センサーが応答していません。 ・ 印刷が中心からずれています。	『センサーのクリーニング』セクション (26 ページ) を参照してください。
エアフィルタのクリーニング	毎月	『背面のエアフィルタのクリーニング』および『側面のエアフィルタのクリーニング』セクション (22, 23 ページ) を参照してください。
プラテン ローラーのクリーニング	重要! プラテン ローラーの掃除は、印刷したディスク上の白い染みを発見するなど、印刷品質の低下に気付いた時のみ行ってください。	『プラテンローラーのクリーニング』セクション (24 ページ) を参照してください。
外側のクリーニング	毎週	糸くずの出ない布でプリンタの外側を拭きます。

重要!最適性能を発揮させるために、Everest Encore プリンタの周囲を清潔な無埃環境に保ちます。

印刷リボンの交換

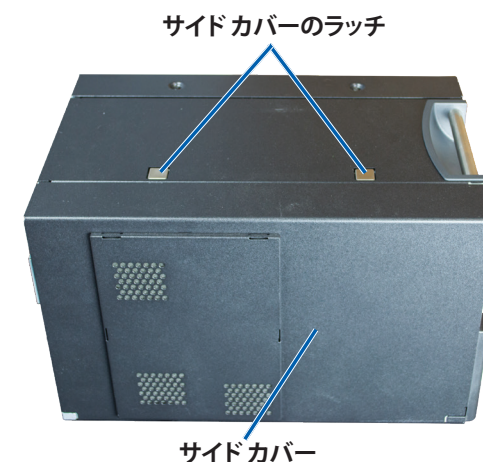
Everest Encore の印刷リボンを交換する際、または新しいリボンを取り付ける際には、新しいリボンが環境に馴染むまで少し待ちます。温度と湿度の差が大きい場合はより時間をかけます。

重要!

- Rimage は当社のプリンタで Rimage ブランドのリボンの使用だけをサポートします。Rimage 以外のメーカーのリボンを使用してプリンタに問題が起ころうとしても、それは Rimage の保証やメンテナンス契約の範囲には含まれません。
- 最適な結果を得るには、Everest プリンタのリボンを温度 41°F ~ 95°F (5°C ~ 35°C)、湿度レベル 45% ~ 85% の間で保管してください。
- 湿気や直射日光を避けてください。
- リボンは再使用しないでください。
- Everest Encore プリンタ用に設計されたリボンのみを使用してください。

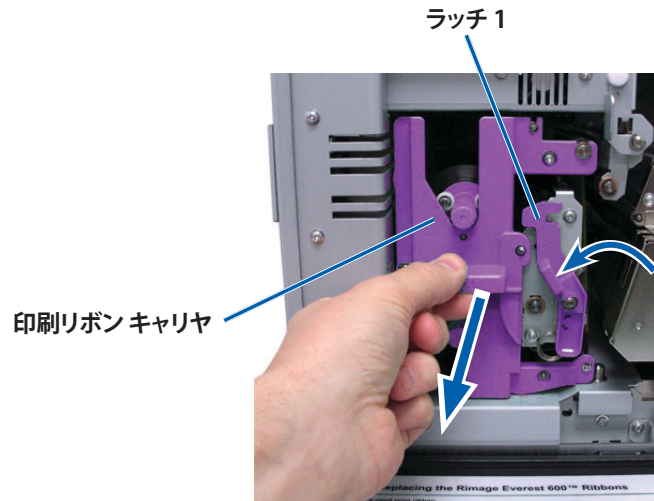
印刷リボンの取り外し

- サイドカバーを開きます。
 - 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。
 - サイドカバーを降ろします。



Everest Encore プリンタのメンテナンス

2. 印刷リボンにアクセスします。

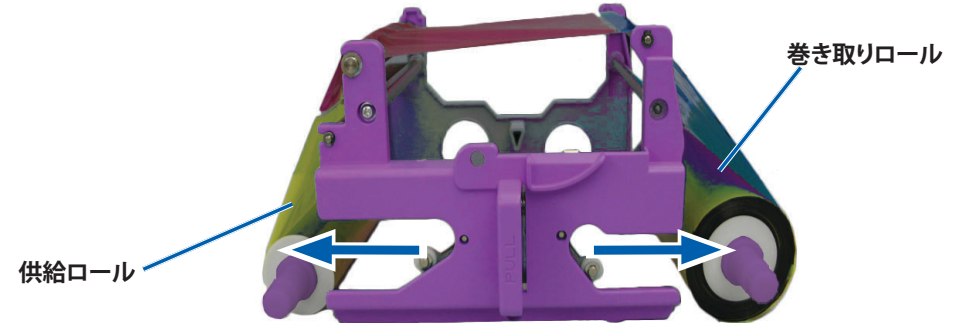


- ラッチ 1 を開けます。
- 印刷リボン キャリヤをプリンタからまっすぐに引き抜きます。
- 印刷リボン キャリヤを背面を下にして置きます。



ヒント: 印刷リボンを取り除く時にはクリーニング手順を実行します。詳細は『Everest Encore プリンタのクリーニング』セクション (20 ページ) を参照してください。

3. 印刷リボンをキャリヤから取り外します。

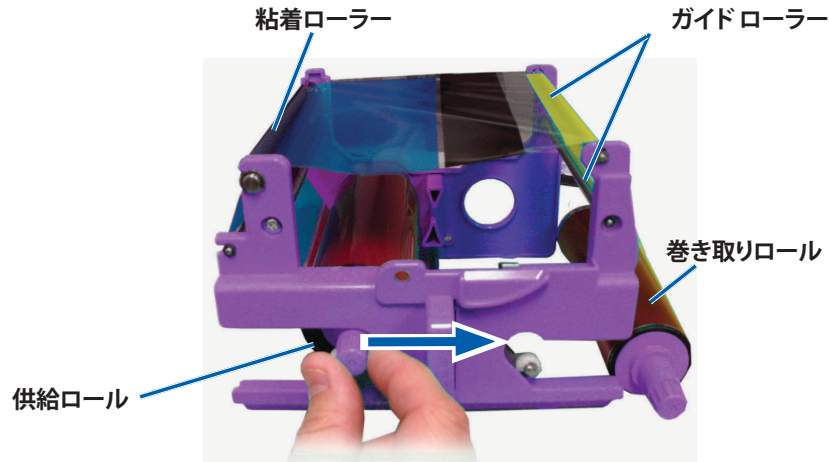


- 供給ロールを左にスライドします。
- 巻き取りロールを右にスライドします。
- 使用済みの印刷リボンを廃棄します。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

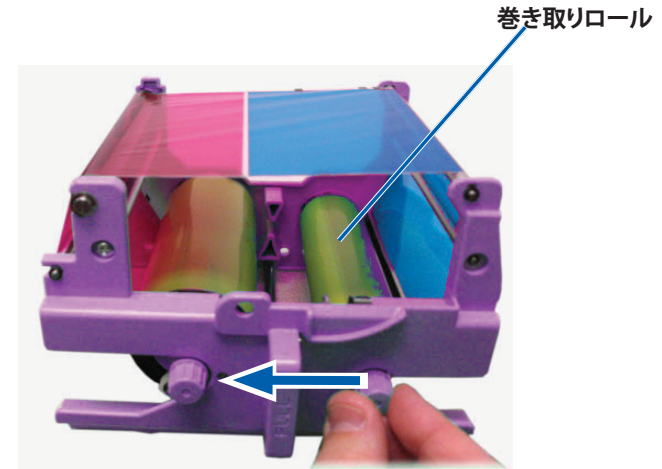
印刷リボンの取り付け

1. 新しい**印刷リボン**キャリアから取り外します。
2. **印刷リボン**を印刷リボン キャリヤに取付けます。
 - a. 供給ロールを左側にして、**印刷リボン**を数インチ巻き戻します。



- b. 粘着ロールとガイド ロール上に**印刷リボン**を通します。
- c. 図のように**供給ロール**を取り付けます。
- d. 図のように**巻き取りロール**を取り付けます。

- e. **巻き取りロール**を時計方向に回転させ、リボンが揃い、平らになるようにします。リボンを粘着性のあるローラーから持ち上げてまっすぐにする必要のある場合があります。



重要:

- リボンの回転は、リボン前部のクリーニングバーの位置までに留めてください。
- モノクロのリボンを装着した場合は、リボンのインク部分が巻き取りロールまで進むように、リボンを前進させます。

3. 再度**プリンタ**を組み立てます。
 - a. 将**印刷リボン キャリヤ**を直立に設定します。
 - b. **印刷リボン キャリヤ**をプリンタの中に押し込みます。
 - c. **ラッチ 1** を閉じます。
 - d. **サイドカバー**を閉めます。

ヒント:リボンの色はロットに応じて変わります。新しいリボンを設定した後、プリンタドライバで濃度設定を調節する必要がある場合があります。『印刷位置および色濃度の調整』セクション (14 ページ) を参照してください。

プリンタの使用準備ができました。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

再転写リボンの交換

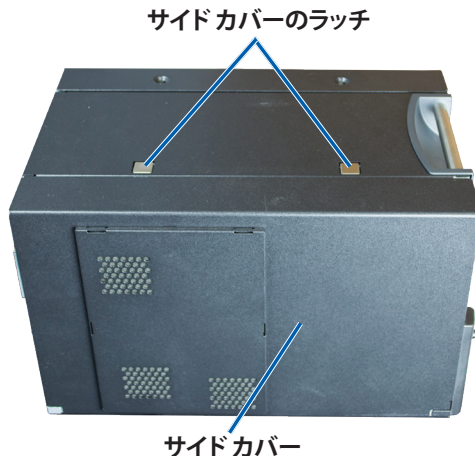
Everest Encore プリンタの再転写リボンの交換または最初のインストールの前に、新しいリボンが環境に慣れるまで少し待ちます。温度と湿度の差が大きい場合はより時間をかけます。

重要!

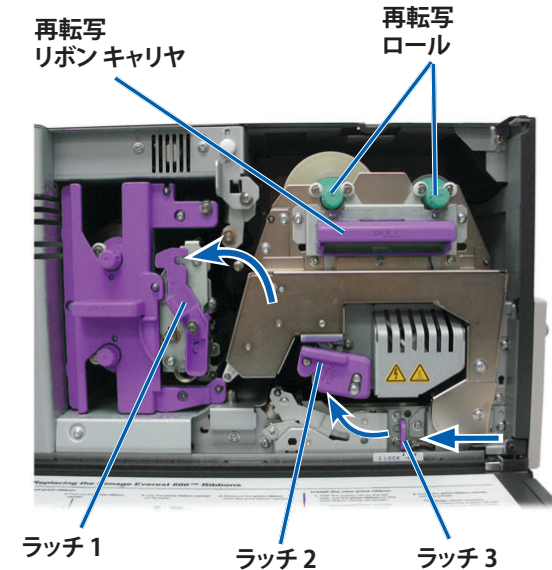
- Rimage は当社のプリンタで Rimage ブランドのリボンの使用だけをサポートします。Rimage 以外のメーカーが製造したリボンを使用した結果、プリンタに問題が発生しても、Rimage 保証やメンテナンス契約の対象外になります。
- 最適な結果を得るには、Everest プリンタのリボンを温度 41°F ~ 95°F (5°C ~ 35°C)、湿度レベル 45% ~ 85% の間で保管してください。
- 湿気や直射日光を避けてください。
- リボンは再使用しないでください。
- Everest Encore プリンタ用に設計されたリボンのみを使用することを確認してください。

再転写リボンの取り外し

1. サイドカバーを開きます。
 - a. 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。
 - b. サイドカバーを降ろします。



2. 使用した再転写リボンを取り外します。

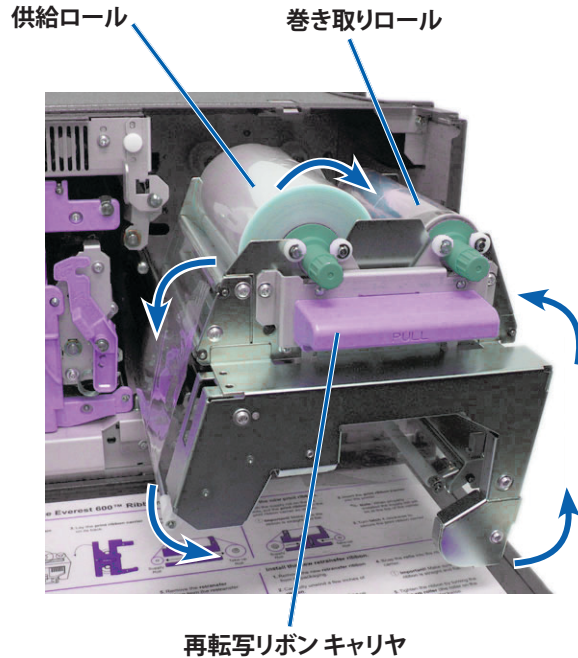


- a. ラッチ 1、2、3 を解放します。
- b. ハンドルを握り、再転写リボン キャリヤをプリンタから慎重に取り出します。
- c. 再転写ロールをキャリヤから引き出します。
- d. 再転写リボンを再転写リボン キャリヤから慎重に取り出します。
- e. 使用済みの再転写リボンは廃棄してください。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

再転写リボンの取り付け

1. 包装容器から**最転写リボン**を取り出します。



2. **再転写リボン**を所定位置に置きます。
 - a. 供給ロールを左側にして、**再転写リボン**を数インチ巻き戻します。
 - b. **再転写リボン**を再転写リボン キャリヤの下に滑らせて入れます。
 - c. 再転写リボン キャリヤの左側に**供給ロール**を取り付けます。リボンが供給ロールの下側で巻くようにします。
 - d. **巻き取りロール**を持ち上げ、ガイドローラーの周りに沿って、所定の位置にはめ込みます。

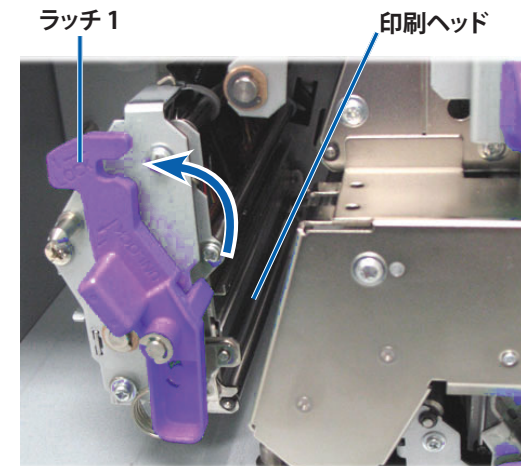
3. 再転写リボンのたるみをとるために、**巻き取りロール**を反時計方向に回転します。
4. 再度**プリンタ**を組み立てます。
 - a. **再転写キャリア**をプリンタの中に戻します。
 - b. **ラッチ 1、2、3**を閉めます。
 - c. **サイドカバー**を閉めます。

プリンタの使用準備ができました。

Everest Encore プリンタのクリーニング

定期的なクリーニングを行うと、Everest Encore プリンタを最適の状態に保つことができます。

印刷ヘッドのクリーニング



※ 必要な工具:

- 長い柄つきのスポンジ スwab (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 99% のイソプロピル アルコール

Everest Encore プリンタのメンテナンス

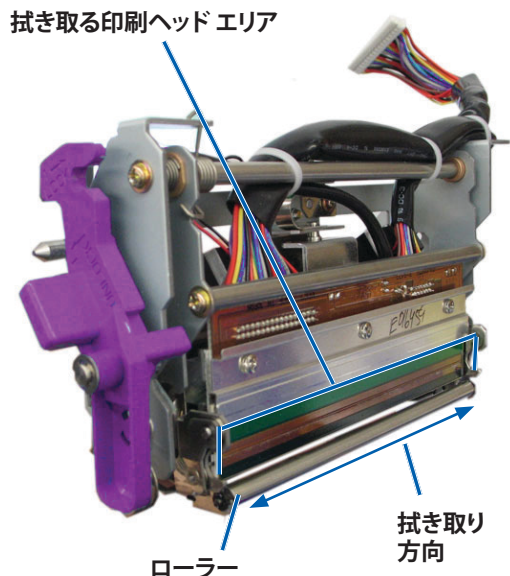
1. 印刷ヘッドにアクセスします。
 - a. 2つの**サイドカバー ラッチ**を押して、サイドカバーを外します。
 - b. **サイドカバー**を降ろします。
 - c. **ラッチ 1**を開けます。
 - d. **印刷リボン キャリヤ**を取り外します。詳細な手順については、『[印刷リボンの交換](#)』手順 (16 ページ) を参照してください。

2. 印刷ヘッドを清掃します。

▲ 注意!印刷ヘッドを引っ搔かないでください。次のヒントを覚えておいてください。

- 常に印刷ヘッドの一方の端から他方の端まで、途中で止めずに一気に拭き取ってください。
- 指定された領域だけ拭き取ってください。

- a. **イソプロピルアルコール**を**スポンジ スwab**に塗布します。



- b. **スポンジ スwab**を使用して**印刷ヘッド**の端から端まで示された方向にふき取ります。
- c. **印刷ヘッド**の埃やゴミが綺麗になるまで、必要なだけ繰り返します。
- d. **スポンジ スwab**を使用して、印刷ヘッドの下のローラーから、ろう状の蓄積物を取り除きます。

3. 使用する**プリンタ**の準備をします。

- a. **印刷リボン**を取付けます。詳細な手順については、『[印刷リボンの交換](#)』手順 (16 ページ) を参照してください。
- b. **印刷リボンキャリヤ**をインストールします。
- c. 全**ラッチ**を閉めます。
- d. **サイドカバー**を閉めます。

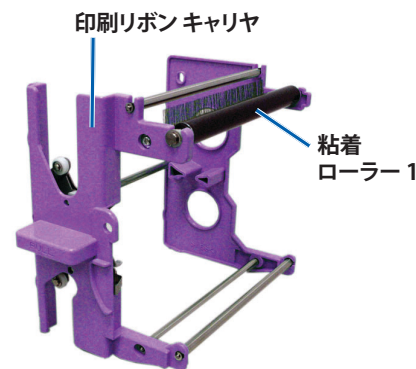
プリンタの使用準備ができました。

粘着ローラーのクリーニング

※ 必要な工具:

- 長い柄つきのスポンジ スwab (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 99% のイソプロピル アルコール

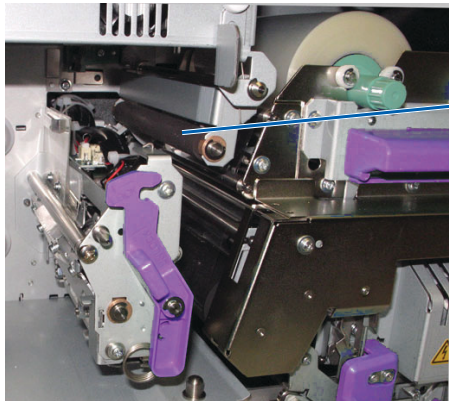
1. **印刷リボン**を外します。詳細な手順については、『[印刷リボンの交換](#)』手順 (16 ページ) を参照してください。
2. **粘着ローラー 1** (印刷リボン キャリヤ上) をクリーニングします。



Everest Encore プリンタのメンテナンス

- a. イソプロピルアルコールをスポンジスワブに塗布します。
- b. スポンジスワブを使用して粘着ローラー 1 を清掃します。
- c. スポンジスワブを使用して、リボン キャリヤの別の部分からろう状の蓄積物を取り除きます。
- d. 印刷リボンを印刷リボン キャリヤに取付けます。『印刷リボンの交換』手順 (16 ページ) を参照してください。

3. スポンジスワブを使用して、プリンタ内部の粘着ローラー 2 をふきます。



粘着
ローラー 2

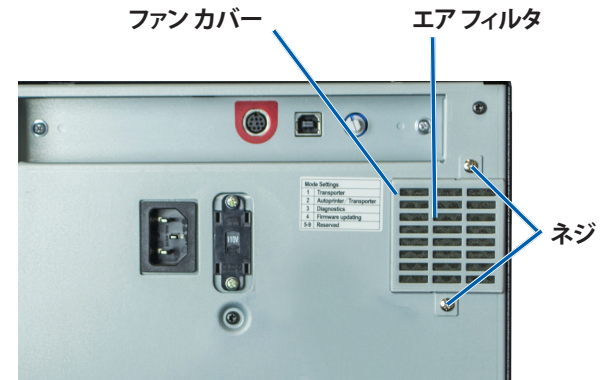
4. 使用するプリンタの準備をします。
 - a. 印刷リボンキャリアをインストールします。
 - b. 全ラッチを閉めます。
 - c. サイドカバーを閉めます。

プリンタの使用準備ができました。

エアフィルタのクリーニング

※ 必要なツール: 2 番プラスドライバー

1. エアフィルタを取り外します。



- a. プリンタの背面で、ファンカバーを固定しているネジ (2 本) を取り外します。
 - b. ファンカバーを取り外します。
 - c. エアフィルタを取り外します。
2. エアフィルタを清掃します。
 - a. エアフィルタを流水につけます。
 - b. エアフィルタを乾かします。
 3. 使用するプリンタの準備をします。
 - a. エアフィルタが乾いたら、ファンカバーの中に入れます。
 - b. ネジ (2 本) を差し込んでファンカバーをプリンタの背面に固定します。

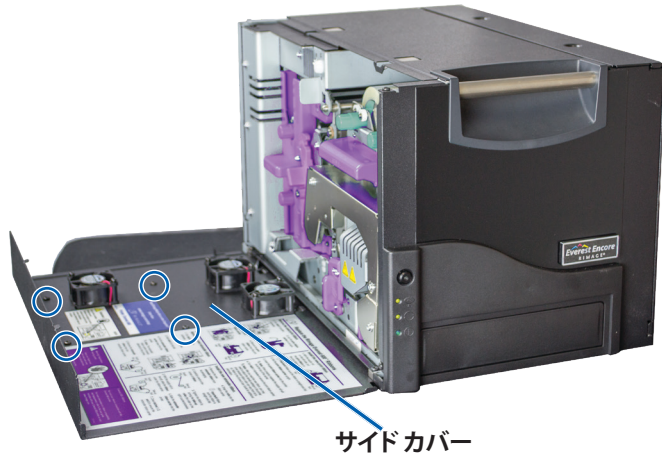
プリンタの使用準備ができました。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

側面のエアフィルタのクリーニング

※ 必要なツール: Torx T10 ドライバー

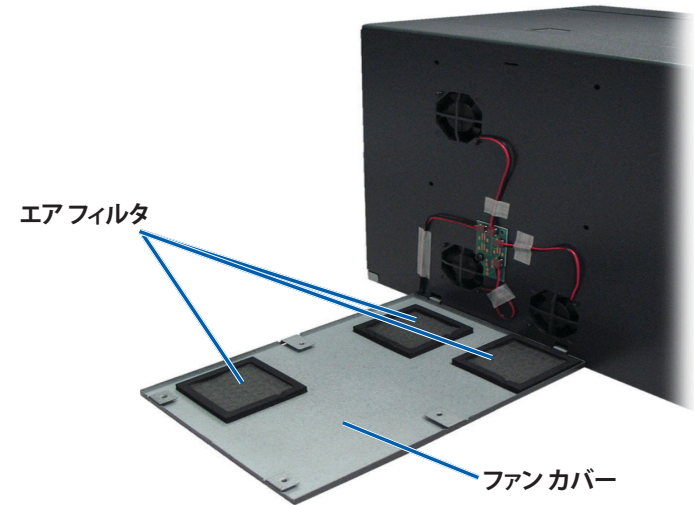
1. サイドカバーを開きます。
 - a. 2つのサイドカバーラッチを押して、サイドカバーを外します。



- b. サイドカバーとそれに取り付けられているファンカバーを下げます。
2. ファンカバーをサイドカバーから取り外します。
 - a. サイドカバーの内側から、Torx T10 ネジ (4本) を取り外します。
 - b. サイドカバーを閉めます。ファンカバーが、エアフィルタが露出した状態で、作業台に残されます。

ヒント: ファンカバーがサイドカバーから外れていない場合は、ファンカバーを慎重に下げます。

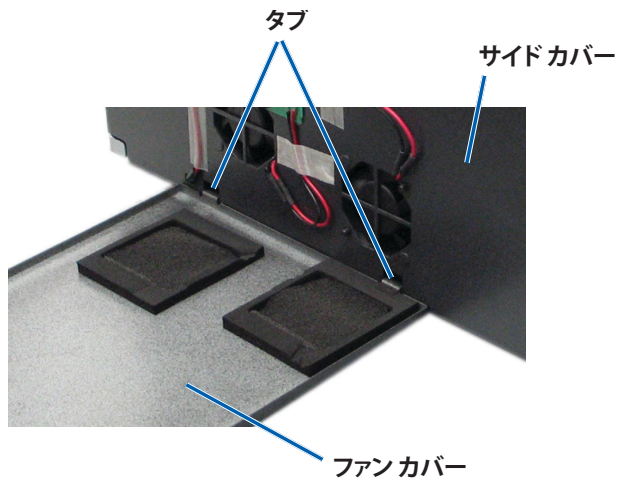
3. ファンカバーから、3つのエアフィルタを取り外します。
4. エアフィルタを清掃します。



- a. 各エアフィルタを流水につけます。
- b. エアフィルタを乾かします。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

- 使用するプリンタの準備をします。
 - エアフィルタが乾いたら、ファンカバー内側の所定の位置に取り付けます。
 - ファンカバーのタブが、サイドカバーの穴に合っていることを確認します。



- サイドカバーを開きます。
- Torx T10 ネジ (4 本) を挿入して締め、ファンカバーをサイドカバーに固定します。
- サイドカバーとそれに取り付けられているファンカバーを閉めます。

プリンタの使用準備ができました。

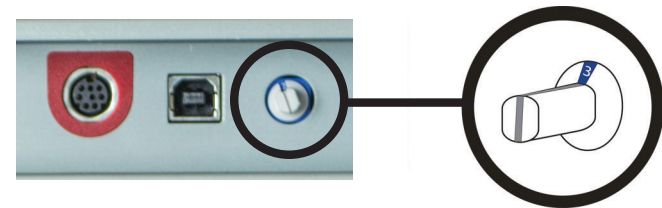
プラテンローラーのクリーニング

重要! プラテンローラーの掃除は、印刷したディスク上の白い染みを発見するなど、印刷品質の低下に気付いた時のみ行ってください

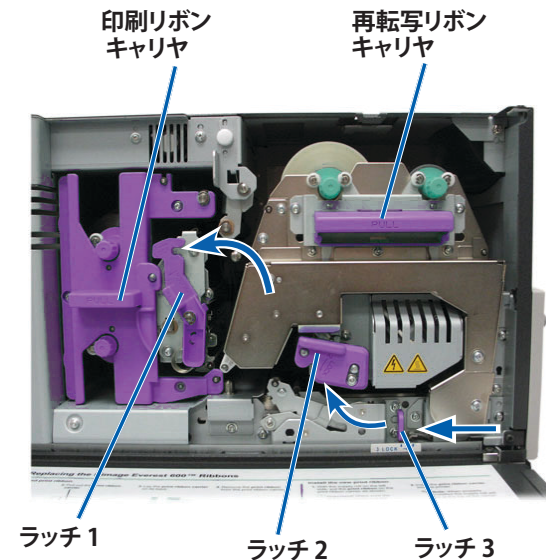
※ 必要な工具:

- 長い柄つきのスポンジ スワブ (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 99% のイソプロピル アルコール

- プラテンローラーのクリーニングのための準備を行います。
 - プリンタの電源をオフにします。
 - プリンタの背面で、モードスイッチをポジション 3 (診断モード) にします。

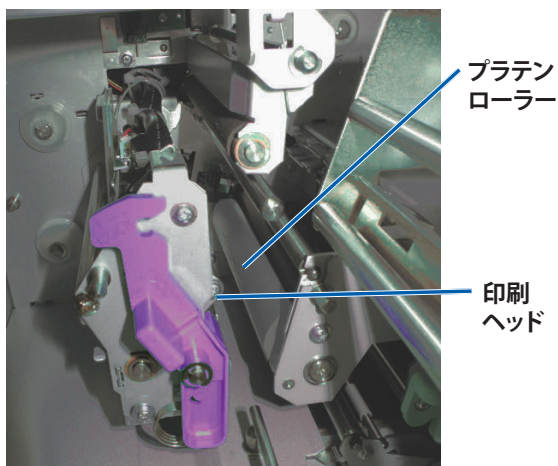


- プリンタの電源をオンにします。
- プラテンローラーにアクセスします。
 - 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。

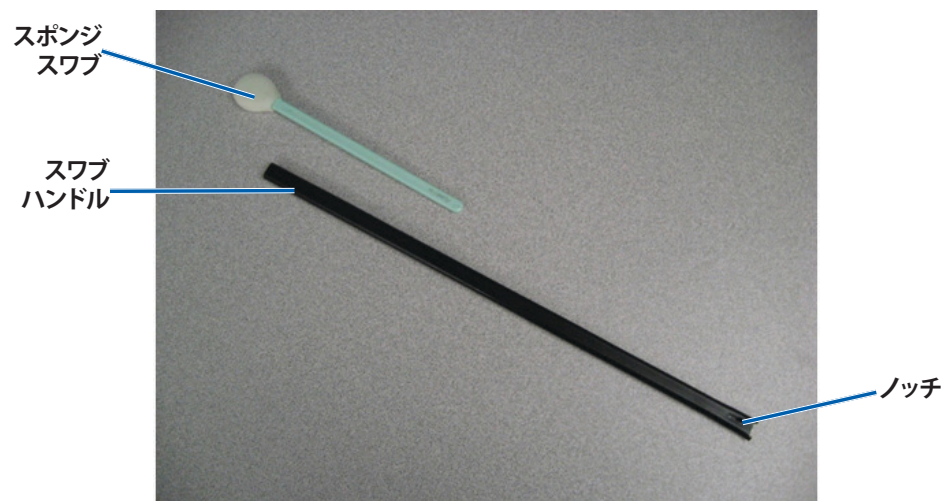


Everest Encore プリンタのメンテナンス

- b. サイドカバーを降ろします。
 - c. プリンタ内部のラッチ 1、2、3 を解放します。
 - d. 印刷リボン キャリヤを取り外します。特定の指示については、16 ページの手順『印刷リボンの交換』を参照してください。
 - e. 再転写リボンのキャリヤを引き出します。特定の指示については、19 ページの手順『再転写リボンの交換』を参照してください。
3. オペレータ ボタンを 2 秒間押したままホールドし、診断テスト 1 にアクセスします。プラテン ローラーが回転を始め、全面パネルのアクティブ インジケータが点滅します。
 4. 印刷ヘッド右側にあるプラテン ローラーを清掃します。



- a. スポンジ スwab と Swab ハンドルを Everest クリーニング キットから取り出します。
- b. スポンジ スwab を Swab 用ハンドルのノッチ (切り込み) の無い方の端に挿入します。



- c. イソプロピルアルコールをスポンジ Swab に塗布します。
- d. プラテン ローラーが回転しているときに、スポンジ Swab を使用してプラテン ローラーをふき取ります。

⚠ 警告! スポンジでプラテン ローラーを清掃するときは、圧力をかけないでください。圧力をかけると、プラテンローラーが損傷し、印刷済みのディスクに引っかき痕をつける可能性があります。

ヒント: プラテン ローラーを拭くときは、ローラーが完全に 1 回転してから次のエリアに移ります。

5. オペレータ ボタンを押して離し、診断モードから出ます。
6. 使用するプリンタの準備をします。
 - a. プリンタの電源をオフにします。
 - b. 印刷リボンキャリヤをインストールします。

Everest Encore プリンタのメンテナンス

- c. 再転写リボン キャリヤを取り付けます。
- d. 全ラッチを閉めます。
- e. サイドカバーを閉めます。
- f. モードスイッチを正しい動作位置に回します。詳細は『スイッチ』セクション (10 ページ) をご覧ください。
- g. プリンタの電源をオンにします。

プリンタの使用準備ができました。

センサーのクリーニング

いつセンサーを清掃するべきですか？

- 「プリンタが印刷リボンを検出していません」というエラーメッセージを受け取ります。
- 「上側のセンサーが応答していません」というエラーメッセージを受け取ります。
- 「下側のセンサーが応答していません」というエラーメッセージを受け取ります。
- 印刷の中心がずれています。

※ 必要な工具:

- 長い柄つきのスポンジ スワブ (Everest クリーニング キットに含まれています)
- 圧縮空気缶

1. センサーにアクセスします。

- a. 2つのサイドカバー ラッチを押して、サイドカバーを外します。
- b. サイドカバーを降ろします。
- c. ラッチ 1 を開けます。

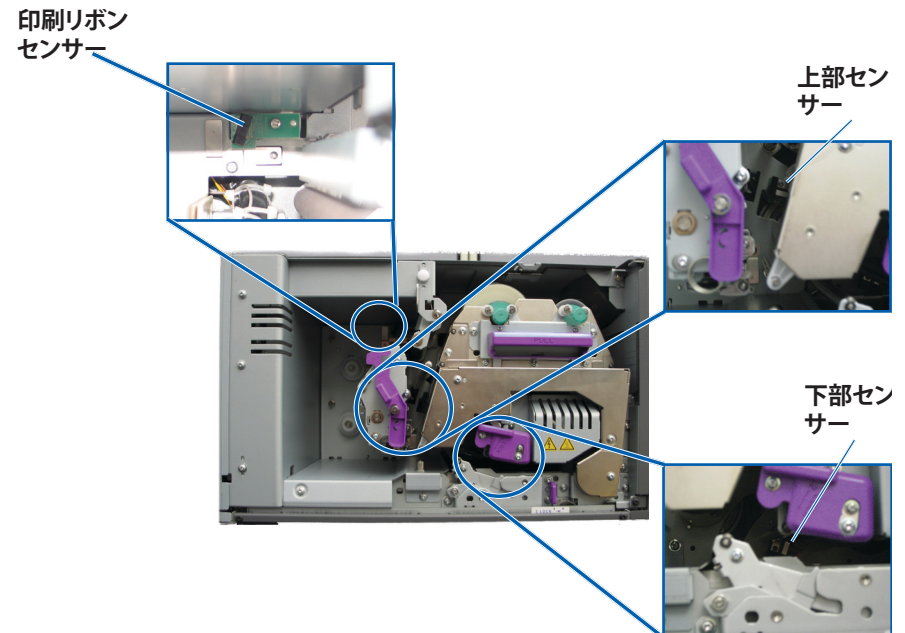


- d. 印刷リボン キャリヤを取り外します。詳細な手順については、『印刷リボンの取り外し』手順 (16 ページ) を参照してください。
 - e. 再転写リボン キャリヤを取り外します。詳細な手順については、『再転写リボンの取り外し』手順 (19 ページ) を参照してください。
2. プリンタ、オートローダまたは AutoPrinter の電源をオフにします。詳細は『Everest Encore プリンタの電源オン/オフ』セクション (11 ページ) を参照してください。

重要! プリンタの電源が完全にオフになるまでプリンタのセンサーをクリーニングしないでください。

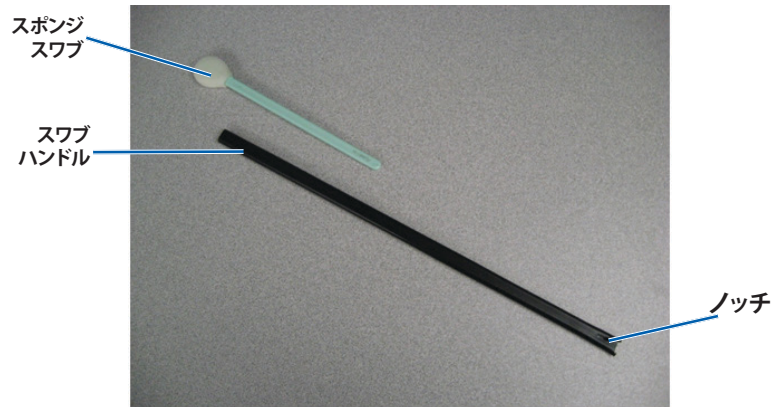
3. センサーを探します。

- 印刷リボンセンサー
- 上部センサー
- 下部センサー



Everest Encore プリンタのメンテナンス

- Everest クリーニング キットから**スワブ用ハンドル**を取り出します。必要であれば、スワブ用ハンドルから**スポンジ スワブ**を取り外します。



ヒント:ハンドルの一方の端には、端から約 ¼ インチのところにノッチ (V 字型切込み) があります。これがプリンタに入る終端部です。

- センサーのクリーニング。**
 - センサーで**スワブ ハンドルの穴がある端**の位置を決めます。センサーの位置は、26 ページを参照してください。
 - ノッチ (V 字型切込み) のないスワブ用ハンドルの先に**圧縮空気缶のノズル**を差し込みます。
 - 圧縮空気**を 1~2 秒間、ハンドルの端に吹き付けます。
 - 2~3回繰り返します。
 - 3つの各センサー**について、この手順を繰り返します。
- 使用する**プリンタ**の準備をします。
 - 印刷リボン キャリヤ**を交換します。
 - 再転写リボン キャリヤ**を交換します。
 - ラッチ**を閉めます。
 - カバー**を閉めます。

プリンタの使用準備ができました。